

みのかも定住自立圏

地域力分析ブック

【令和 7 年度版】

～現在の圏域の様子～



令和 8 年 3 月

みのかも定住自立圏

目次

本書は、みのかも定住自立圏において、圏域が置かれている客観的な情報を理解し、圏域の強みと弱みを明らかにするための参考資料として作成したものです。

令和7年度版は以下の項目について整理しました。

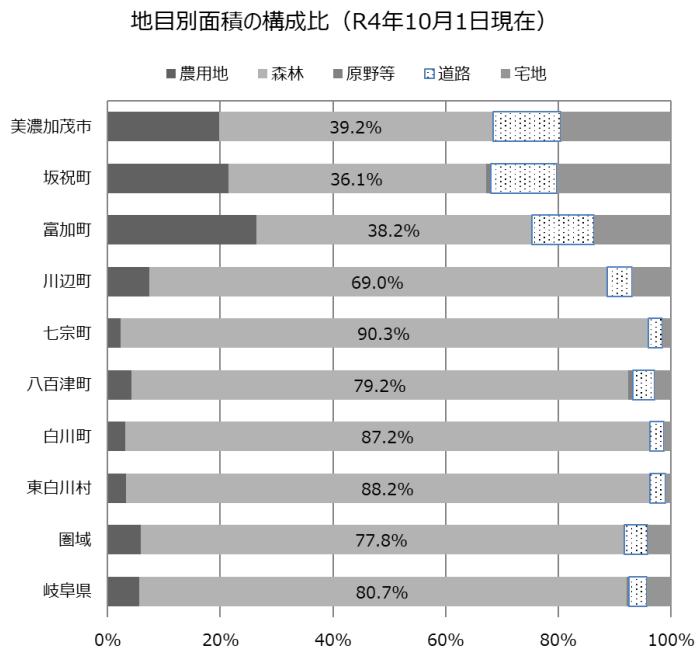
項目	ページ	内容
◆地勢	…01	地目別面積
◆人口	…02	総人口、年齢層別人口、外国人人口、高齢夫婦・高齢単身者世帯数、自然増減、合計特殊出生率、社会増減、流入・流出、居住期間
◆住環境	…12	住宅数、住宅地平均価格、保育施設、小・中学校、児童生徒数、交通事故、刑法犯認知件数
◆交通	…18	自動車、バス、鉄道
◆医療	…20	医療施設、平均寿命と健康寿命、救急出場状況
◆経済	…23	地域経済循環、市町村内総生産、市町村民所得、有効求人倍率、市町村内就労割合、65歳以上の人口の労働力率
◆産業	…28	民営事業所数・従業者数、総農家数、経営耕地面積、製造品出荷額等、商業吸引度、観光地別入込客延べ人数
◆行財政	…34	職員数、財政状況①、財政状況②、財政状況③

注) 図表の数値は端数を四捨五入しています。そのため、各項目を足し上げた数値と合計の数値が、一致しない場合があります。

地勢	地目別面積	圏域の総面積の約 8 割を森林が占めている。
----	-------	------------------------

本圏域の総面積 68,991ha のうち森林が約 78% (53,679ha) を占め、土地の大部分が山林で構成されています。特に七宗町 (90.3%)、東白川村 (88.2%)、白川町 (87.2%) では、総面積の 9 割前後を森林が占めています。

一方、中心市的美濃加茂市では宅地 (15.8%) と農用地 (15.9%) の割合が圏域内で比較的高くなっています。また、富加町では農用地が 20.7%、坂祝町では宅地が 16.0% を占めるなど、市町村ごとに土地利用の状況は多様です。



地目別面積 (R4年10月1日現在)

	実数 (h a)					
	総面積	農用地	森林	原野等	道路	宅地
美濃加茂市	7,481	1,191	2,930	-	715	1,184
坂祝町	1,287	218	464	9	119	206
富加町	1,682	348	642	-	145	180
川辺町	4,116	257	2,838	-	155	242
七宗町	9,047	201	8,173	1	224	133
八百津町	12,879	497	10,200	95	444	335
白川町	23,790	702	20,753	-	538	290
東白川村	8,709	265	7,679	-	226	88
圏域	68,991	3,679	53,679	105	2,566	2,658
岐阜県	1,062,129	54,849	857,114	4,269	30,908	42,643

※主要 5 項目を記載してあるため、各項目の計と総面積とは一致しない。

<出所> R6年岐阜県統計書 (岐阜県)

人口	総人口	圏域の総人口は、平成 17 年から令和 6 年にかけて減少傾向となっている。
----	-----	--

本圏域の総人口は、平成 17 年の 108,437 人から令和 6 年の 101,065 人へと減少傾向にありますが、市町村により動向は異なります。

中心市的美濃加茂市では、同期間に 52,133 人から 56,914 人へと人口が増加し、富加町も微増しています。また、坂祝町は令和 2 年から令和 6 年にかけて増加に転じました。一方で、他の 5 町村では人口減少が続いており、平成 17 年からの減少率は七宗町（約 39%減）や白川町（約 38%減）などで比較的高くなっています。

総人口の推移

	実数（人）				
	H17	H22	H27	R2	R6
美濃加茂市	52,133	54,729	55,384	56,689	56,914
坂祝町	8,552	8,361	8,202	8,071	8,150
富加町	5,710	5,516	5,564	5,626	5,763
川辺町	10,838	10,593	10,197	9,860	9,491
七宗町	4,870	4,484	3,876	3,402	2,971
八百津町	12,935	12,045	11,027	10,195	9,425
白川町	10,545	9,530	8,392	7,412	6,498
東白川村	2,854	2,514	2,261	2,016	1,853
圏域	108,437	107,772	104,903	103,271	101,065
岐阜県	2,107,226	2,080,773	2,031,903	1,978,742	1,913,076
全国	127,767,994	128,057,352	127,094,745	126,146,099	—
(近隣市)					
可児市	97,686	97,436	98,695	99,591	98,061
関市	92,597	91,418	89,153	87,291	81,991
各務原市	144,174	145,604	144,690	144,385	141,629

※H17～R2 は国勢調査、R6 は岐阜県統計書（R6 年 10 月 1 日現在）

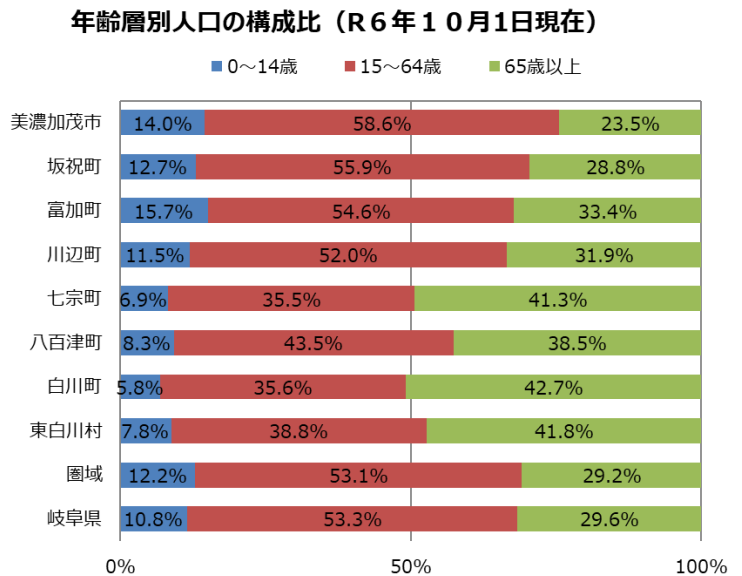
<出所>

- ◆国勢調査（総務省）
- ◆R6 年岐阜県統計書（岐阜県）

人口	年齢層別人口	圏域は県平均と比べ年少人口が多く、生産年齢人口が少ない人口構成となっている。
----	--------	--

本圏域の人口構成は、年少人口（0～14歳）の割合が12.2%と全国平均（11.2%）を上回る一方、生産年齢人口（15～64歳）の割合は53.1%と岐阜県平均（53.3%）を下回っています。

市町村別に人口構成を見ると、老年人口（65歳以上）の割合は23.5%（美濃加茂市）から42.7%（白川町）まで、市町村によって違いが見られます。同様に、生産年齢人口の割合も35.5%から58.6%と大きな幅があり、圏域内で多様な人口構成となっていることがわかります。



年齢層別人口（R6年10月1日現在）

	年齢（3区分）別人口（人）			
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計
美濃加茂市	7,928	33,086	13,272	56,485
坂祝町	1,050	4,629	2,386	8,280
富加町	871	3,035	1,857	5,563
川辺町	1,143	5,168	3,172	9,948
七宗町	245	1,260	1,466	3,550
八百津町	870	4,534	4,013	10,430
白川町	448	2,750	3,300	7,733
東白川村	164	813	876	2,097
圏域	12,719	55,275	30,342	104,086
岐阜県	216,247	1,065,428	592,232	1,999,406
(近隣市)				
可児市	11,837	56,295	28,392	98,061
関市	9,161	45,519	26,475	81,991
各務原市	17,108	82,129	40,806	141,629

※岐阜県・県内市町村の合計人数には、年齢不詳分を含む。

※65歳以上の構成比・・・圏域及び岐阜県内の65歳以上の総人口と市町村別65歳以上人口を比較したもの（全年齢人口と比較した割合ではない）

<出所>

R6年岐阜県統計書（岐阜県）

人口	外国人人口	圏域の外国人人口の割合は県平均を上回り、増加傾向にある。
----	-------	------------------------------

本圏域の外国人人口は増加傾向にあり、令和6年時点の総人口に占める割合は7.7%と、岐阜県全体の3.6%を上回っています。

市町村別に見ると、美濃加茂市の外国人割合は10.9%、坂祝町は8.6%と特に高く、圏域の外国人総数7,792人のうち6,188人が美濃加茂市に居住しています。平成27年から令和6年にかけては全ての構成市町村で外国人人数が増加しており、圏域全体で外国人住民が増えています。

外国人人口の推移

	実数（人）					人口割合				
	H17	H22	H27	R2	R6	H17	H22	H27	R2	R6
美濃加茂市	3,687	4,189	3,546	4,642	6,188	7.1%	7.7%	6.4%	8.2%	10.9%
坂祝町	469	535	490	503	701	5.5%	6.4%	6.0%	6.2%	8.6%
富加町	58	104	106	135	189	1.0%	1.9%	1.9%	2.4%	3.3%
川辺町	165	175	114	200	299	1.5%	1.7%	1.1%	2.0%	3.2%
七宗町	16	21	20	27	36	0.3%	0.5%	0.5%	0.8%	1.2%
八百津町	55	55	45	139	186	0.4%	0.5%	0.4%	1.4%	2.0%
白川町	51	65	63	104	173	0.5%	0.7%	0.8%	1.4%	2.7%
東白川村	31	17	15	20	20	1.1%	0.7%	0.7%	1.0%	1.1%
圏域	4,532	5,161	4,399	5,770	7,792	4.2%	4.8%	4.2%	5.6%	7.7%
岐阜県	36,793	36,879	35,382	48,979	69,477	1.7%	1.8%	1.7%	2.5%	3.6%
全国	1,555,505	1,648,037	1,752,368	2,402,460	—	1.2%	1.3%	1.4%	1.9%	—
(近隣市)										
可児市	4,541	4,094	4,908	4,908	9,208	4.6%	4.2%	5.0%	5.0%	9.4%
関市	1,522	1,455	1,290	1,290	2,783	1.6%	1.6%	1.4%	1.4%	3.4%
各務原市	2,718	2,598	2,226	2,226	3,965	1.9%	1.8%	1.5%	1.5%	2.8%

※H17～R2は国勢調査、R6は岐阜県統計書（R6年10月1日現在）

<出所>

- ◆国勢調査（総務省）
- ◆R6年岐阜県統計書（岐阜県）

人口	高齢夫婦・単身者世帯数	圏域の高齢夫婦・単身者世帯数は一貫して増加している。
----	-------------	----------------------------

本圏域の高齢夫婦・高齢単身者世帯数は、平成 12 年の 4,105 世帯から令和 2 年の 9,331 世帯へと一貫して増加しています。

この 20 年間の増加率は市町村により異なり、坂祝町（約 3.8 倍）や富加町（約 3.6 倍）で高い伸びを示した一方、白川町（約 1.6 倍）や東白川村（約 1.5 倍）など比較的緩やかな町村もあります。令和 2 年時点では、美濃加茂市が 3,912 世帯と圏域全体の約 4 割を占めています。

高齢夫婦のみ・高齢単身者世帯数の推移

	実数（世帯）				
	H12	H17	H22	H27	R2
美濃加茂市	1,492	2,260	2,823	3,566	3,912
坂祝町	173	277	401	556	649
富加町	128	205	275	370	459
川辺町	432	594	718	876	1,008
七宗町	300	417	431	493	535
八百津町	723	977	1,083	1,271	1,384
白川町	662	853	934	1,010	1,090
東白川村	195	249	266	280	294
圏域	4,105	5,832	6,931	8,422	9,331
岐阜県	74,047	112,764	139,165	171,020	188,409
(近隣市)					
可児市	2,008	4,040	5,883	8,277	9,321
関市	1,942	4,285	5,478	7,132	8,103
各務原市	3,809	6,909	9,397	11,914	13,588

※高齢夫婦 + 高齢単身者世帯数の合計値

<出所> 国勢調査（総務省）

人口	自然増減	圏域は出生減と死亡増で自然減が拡大している。
----	------	------------------------

本圏域の自然減（死亡数が出生数を上回る数）は、令和 2 年の 512 人から令和 6 年の 759 人へと拡大しています。これは、出生数が同期間に 707 人から 603 人へ減少する一方、死亡数が 1,219 人から 1,362 人となったことによるものです。

市町村別に見ると、富加町では令和 2 年から令和 6 年にかけて出生数が 41 人から 51 人へと増加しました。圏域の出生数は美濃加茂市が 397 人（令和 6 年）と多くを占めますが、減少傾向にあります。

出生数及び死亡者数の推移

	出生数					死亡数				
	実数（人）					実数（人）				
	R2	R3	R4	R5	R6	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	479	438	434	415	397	483	548	574	535	576
坂祝町	62	68	50	67	57	71	75	96	110	88
富加町	41	40	49	37	51	56	73	76	75	83
川辺町	53	51	51	49	46	127	121	144	150	141
七宗町	10	12	14	10	8	80	80	84	85	69
八百津町	31	41	38	32	28	205	183	182	165	184
白川町	20	26	20	17	12	155	149	172	186	184
東白川村	11	8	8	8	4	42	34	40	28	37
圏域	707	684	664	635	603	1,219	1,263	1,368	1,334	1,362
岐阜県	12,809	12,087	11,811	11,116	10,490	22,837	24,008	25,541	26,510	26,433
(近隣市)										
可児市	735	674	664	607	564	921	955	1,076	1,055	1,058
関市	501	476	501	412	417	1,048	1,031	1,066	1,079	1,140
各務原市	1,007	929	895	883	864	1,399	1,494	1,633	1,695	1,702

<出所> 岐阜県統計書（岐阜県）

人口	合計特殊出生率	圏域の合計特殊出生率は県・全国を上回るも、近年は低下傾向にある。
----	---------	----------------------------------

本圏域の合計特殊出生率は、調査対象の全期間において岐阜県および全国の数値を上回って推移しています。

圏域全体の値は、平成 25 年～平成 29 年に 1.57 と最も高くなりましたが、直近の平成 30 年～令和 4 年では 1.47 となっています。この直近の数値は、全国平均（1.33）を 0.14 ポイント上回る水準です。市町村別に見ると、直近の期間では 1.34 から 1.60 の範囲で分布しており、圏域内でも多様な状況が見られます。

合計特殊出生率の推移（バイス推定値）

	H20～H24	H25～H29	H30～R 4
美濃加茂市	1.57	1.65	1.49
坂祝町	1.59	1.66	1.57
富加町	1.52	1.52	1.60
川辺町	1.48	1.54	1.39
七宗町	1.37	1.48	1.46
八百津町	1.39	1.56	1.34
白川町	1.54	1.55	1.42
東白川村	1.55	1.56	1.50
圏域	1.50	1.57	1.47
岐阜県	1.49	1.52	1.43
全国	1.38	1.43	1.33
(近隣市)			
可児市	1.52	1.57	1.44
関市	1.53	1.46	1.39
各務原市	1.49	1.59	1.46

<出所> 人口動態保健所・市区町村別統計（厚生労働省）

人口	社会増減	圏域は職業上の理由で転出超過がある一方、住宅事情の理由で転入超過となっている。
----	------	---

令和6年度の本圏域における社会動態は、194人の転入超過となりました。

移動理由別の内訳を見ると、職業上の理由による380人の転出超過が最も大きく、圏域外への人口流出の主な要因となっています。これに次いで、結婚・離婚・縁組（125人）や生活環境の利便性（123人）を理由とする転出超過も見られます。その一方で、住宅事情を理由とする転入超過が136人にのぼっており、圏域全体での転入超過を支える要因の一つとなっています。

移動別理由 転入・転出差 (人)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳	合計
美濃加茂市	-216	-22	-49	-82	-4	-14	-32	476	198	255
坂祝町	-30	-3	-2	-16	0	0	0	98	42	89
富加町	-11	-2	4	4	3	0	89	-4	24	107
川辺町	-21	1	-25	1	6	-4	48	-25	35	16
七宗町	-8	1	-16	2	1	-5	-4	-21	0	-50
八百津町	-34	-1	-12	-11	1	0	26	-29	-3	-63
白川町	-47	-16	-27	-13	10	0	10	-34	-14	-131
東白川村	-13	-2	2	-8	3	-1	-1	-3	-6	-29
圏域	-380	-44	-125	-123	20	-24	136	458	276	194
岐阜県	-2,898	-743	-284	740	126	-182	1,325	-3,848	5,114	-650
(近隣市)										
可児市	-143	-47	56	79	3	5	113	-347	242	-39
関市	-84	-2	-4	46	9	-15	42	-369	269	-108
各務原市	76	-82	-30	166	3	-27	158	-527	327	64

(転入)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳
美濃加茂市	246	16	125	62	0	6	182	981	1,173
坂祝町	40	4	36	14	0	1	40	174	184
富加町	33	1	25	22	4	0	100	23	82
川辺町	70	5	22	38	6	1	70	20	133
七宗町	15	2	0	11	1	0	6	6	11
八百津町	45	4	19	3	1	0	52	39	37
白川町	36	4	10	11	10	0	20	1	51
東白川村	17	0	4	5	3	0	3	3	5
圏域	502	36	241	166	25	8	473	1,247	1,676
岐阜県	18,725	1,403	6,225	7,318	249	455	7,778	6,826	23,180
(近隣市)									
可児市	922	36	370	259	9	24	451	480	1,748
関市	866	88	262	401	12	10	304	0	1,011
各務原市	2,011	80	488	615	11	48	633	305	1,120

(転出)

	職業上	学業上	結婚・離婚・縁組	生活環境の利便上	自然環境上	交通の利便性	住宅事情	その他	不詳
美濃加茂市	462	38	174	144	4	20	214	505	975
坂祝町	70	7	38	30	0	1	40	76	142
富加町	44	3	21	18	1	0	11	27	58
川辺町	91	4	47	37	0	5	22	45	98
七宗町	23	1	16	9	0	5	10	27	11
八百津町	79	5	31	14	0	0	26	68	40
白川町	83	20	37	24	0	0	10	35	65
東白川村	30	2	2	13	0	1	4	6	11
圏域	882	80	366	289	5	32	337	789	1,400
岐阜県	21,623	2,146	6,509	6,578	123	637	6,453	10,674	18,066
(近隣市)									
可児市	1,065	83	314	180	6	19	338	827	1,506
関市	950	90	266	355	3	25	262	369	742
各務原市	1,935	162	518	449	8	75	475	832	793

<出所> R6 年岐阜県統計書 (岐阜県)

人口	流入・流出	圏域全体で流出超過。圏域内では加茂郡から美濃加茂市へ、圏域外では近隣市への流出が多い。
----	-------	---

令和2年国勢調査によると、本圏域は通勤・通学者等の人口流動において、美濃加茂市で1,370人、加茂郡で3,746人の流出超過となっています。

圏域内では、加茂郡から美濃加茂市へ884人の流入超過となっており、郡部から市部への人の流れが見られます。

一方、圏域外へは、美濃加茂市・加茂郡ともに流出超過の状況です。流出入の相手先は、両地域とも可児市が最多で、近隣市との結びつきが強いことがわかります。

流入・流出の状況 ※美濃加茂市 (人)

流入元・流出先	流入			流出			流入-流出 超過数
	就業者	通学者	流入人口	就業者	通学者	流出人口	
加茂郡	3,307	442	3,749	2,816	49	2,865	884
加茂郡以外の県内市町村	8,473	1,071	9,544	9,405	929	10,334	-790
県外	1,526	67	1,593	2,635	422	3,057	-1,464
計	13,306	1,580	14,886	14,856	1,400	16,256	-1,370

※加茂郡、加茂郡以外の県内市町村、県外から美濃加茂市（流入）

※美濃加茂市から加茂郡、加茂郡以外の県内市町村、県外（流出）

○流出市町村トップ3	○流入市町村トップ3
①可児市 3,539人	①可児市 3,994人
②関市 1,791人	②関市 2,253人
③川辺町 1,191人	③各務原市 1,011人

流入・流出の状況 ※加茂郡 (人)

流入元・流出先	流入			流出			流入-流出 超過数
	就業者	通学者	流入人口	就業者	通学者	流出人口	
美濃加茂市	2,816	49	2,865	3,307	442	3,749	-884
美濃加茂市以外の県内市町村	4,918	134	5,052	6,302	655	6,957	-1,905
県外	679	37	716	1,435	238	1,673	-957
計	8,413	220	8,633	11,044	1,335	12,379	-3,746

※美濃加茂市、美濃加茂市以外の県内市町村、県外から加茂郡（流入）

※加茂郡から、美濃加茂市、加茂郡以外の県内市町村、県外（流出）

流出市町村トップ3	流入市町村トップ3
①可児市 2,578人	①可児市 1,532人
②関市 1,308人	②関市 1,100人
③各務原市 629人	③各務原市 468人

<出所> R2年国勢調査（総務省）

人口	居住期間	圏域は長期居住者が半数を占める一方、5年未満の短期居住者も約2割いる。
----	------	-------------------------------------

本圏域では、居住期間が「20年以上」の住民（34.9%）と「出生時から」の住民（17.4%）を合わせると、総人口の約52%を占めています。

この長期居住者の割合は市町村による差が大きく、東白川村（約77%）や白川町（約73%）で高い一方、美濃加茂市では約43%です。反対に、居住期間が「5年未満」の住民の割合は、美濃加茂市（約21%）や坂祝町（約21%）が圏域平均（約18%）を上回っています。

居住期間の状況 ※総人口に対する居住期間別人口の構成比（%）

	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上	出生時から	不詳	総数(人)
美濃加茂市	5.5	15.2	12.7	16.6	28.7	14.3	7.0	56,689
坂祝町	4.4	16.9	11.2	13.6	36.3	15.9	1.7	8,071
富加町	3.5	13.0	9.7	10.2	36.7	20.2	6.7	5,626
川辺町	3.5	11.5	10.3	13.9	40.2	19.8	0.8	9,860
七宗町	1.7	6.5	5.6	9.0	47.6	27.6	2.0	3,402
八百津町	2.5	8.1	7.7	13.0	45.0	22.0	1.7	10,195
白川町	2.5	8.6	6.4	9.3	49.1	24.1	0.0	7,412
東白川村	1.8	7.8	4.5	9.1	50.5	26.3		2,016
岐阜県	4.3	12.4	10.2	15.1	35.8	16.2	6.0	1,978,742
圏域計	4.4	13.3	10.8	14.5	34.9	17.4	4.7	103,271

<出所> R2年国勢調査（総務省）

住環境	住宅数	圏域の持ち家率は全国・県平均を上回り、高い水準にある。
-----	-----	-----------------------------

令和 2 年における本圏域の持ち家率は 79.2%であり、全国平均（64.3%）および岐阜県平均（76.1%）を上回っています。

市町村別に見ると、富加町が 91.6%と圏域内で最も高く、9 割を超えています。一方、美濃加茂市は 72.9%と圏域内では最も低い数値です。また、平成 12 年から令和 2 年にかけての住宅世帯数は、美濃加茂市や坂祝町などで増加する一方、七宗町や白川町などでは減少しており、圏域内で動向が分かれています。

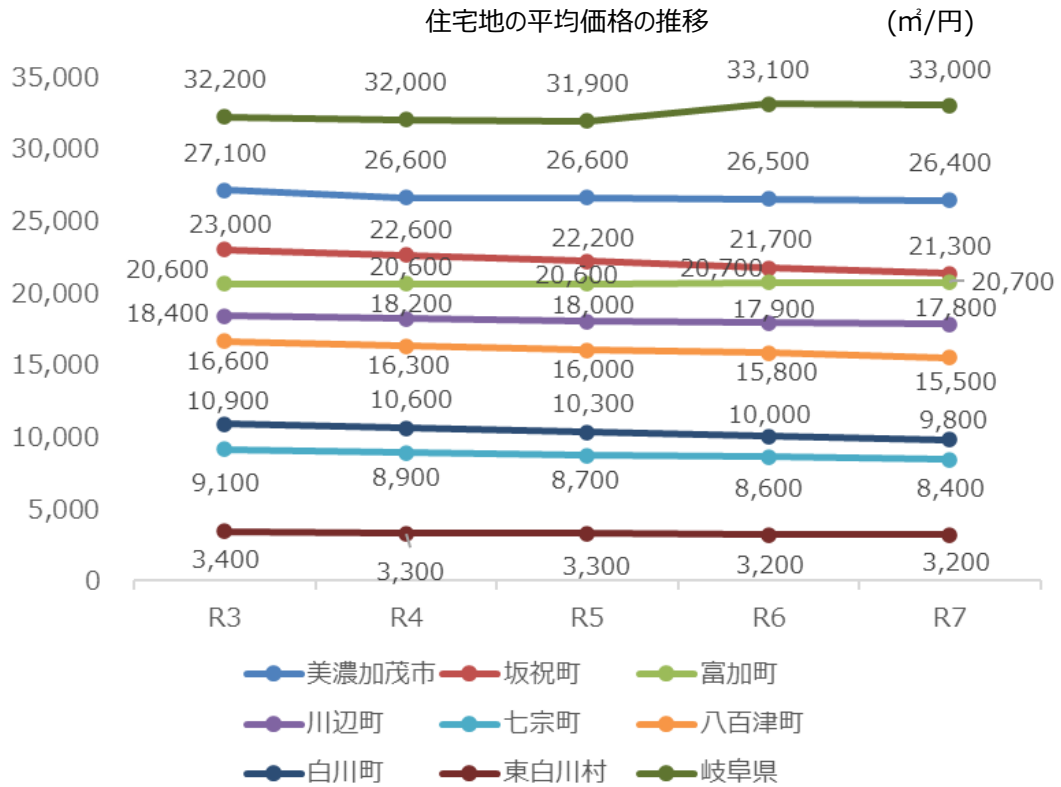
住宅に住む一般世帯数の推移及び持ち家率

	住宅に住む一般世帯数（世帯）					持ち家世帯数（世帯）	
	H12	H17	H22	H27	R2	R2	持ち家率
美濃加茂市	16,107	17,718	19,302	20,075	21,697	14,637	72.9%
坂祝町	2,486	2,702	2,809	2,872	3,049	2,261	78.7%
富加町	1,551	1,621	1,653	1,766	1,937	1,618	91.6%
川辺町	3,129	3,269	3,405	3,437	3,592	3,038	88.4%
七宗町	1,533	1,505	1,446	1,370	1,293	1,211	88.4%
八百津町	3,973	4,017	3,984	3,875	3,844	3,478	89.8%
白川町	3,218	3,134	3,056	2,939	2,789	2,489	84.7%
東白川村	902	886	830	805	765	693	86.1%
圏域	32,899	34,852	36,485	37,139	38,966	29,425	79.2%
岐阜県	665,500	696,359	723,123	738,037	767,152	561,887	76.1%
全国	45,693,280	48,168,309	51,054,879	52,460,618	54,953,523	33,729,416	64.3%
(近隣市)							
可児市	28,540	33,013	34,233	36,459	39,227	28,661	78.6%
関市	23,776	30,412	31,608	32,131	32,704	24,680	76.8%
各務原市	42,275	48,159	50,998	52,385	56,281	40,822	77.9%

<出所> 国勢調査（総務省）

令和7年における住宅地の1㎡あたりの平均価格は、圏域内の全ての市町村で岐阜県平均（33,000円）を下回っています。

圏域内では価格差が大きく、最も高い美濃加茂市が26,400円である一方、最も安い東白川村は3,200円です。平成29年以降、多くの市町村で地価は下落傾向にありますが、富加町は令和3年の20,600円から令和7年の20,700円へとほぼ横ばいで推移しており、圏域内で異なる動きも見られます。



<出所> 地価調査の結果（岐阜県）

住環境	保育施設	保育園等の運営は、圏域全体で見ると公営が私営を上回る。
-----	------	-----------------------------

本圏域には、保育園等が29施設（定員2,575人）、地域型保育事業所が5施設（定員95人）設置されています。

保育園等の運営主体を圏域全体で見ると、施設数・定員数ともに公営が私営を上回っています。一方、市町村ごとに状況は異なり、公営・私営が同規模の市、私営のみの町、公営が中心の町村など、多様な構成となっています。地域型保育事業所は、美濃加茂市と富加町に設置されています。

保育施設の状況

	保育園等(定員数)			地域型保育事業所(定員数)		
	総数	公営	私営	総数	公営	私営
美濃加茂市	13(1,585)	7(765)	6(820)	4(83)	—	4(83)
坂祝町	1(50)	—	1(50)	—	—	—
富加町	1(230)	1(230)	—	1(12)	—	1(12)
川辺町	1(125)	—	1(125)	—	—	—
七宗町	2(105)	2(105)	—	—	—	—
八百津町	4(250)	3(180)	1(70)	—	—	—
白川町	6(170)	5(150)	1(20)	—	—	—
東白川村	1(60)	1(60)	—	—	—	—

<出所> R6年社会福祉施設等調査（厚生労働省）

住環境	小・中学校	圏域の1校あたり、教員1人あたりの児童生徒数は、ともに県平均を下回っている。
-----	-------	--

令和7年度の本圏域には、小学校が26校、中学校が13校設置されています。

1校あたりの児童数は約46人から450人、生徒数は32人から約593人と、市町村によって学校の規模に大きな幅があります。

圏域全体で見ると、1校あたりの児童数（約214人）と生徒数（約234人）は、いずれも岐阜県平均を下回っています。また、教員1人あたりの児童数（11.3人）と生徒数（11.1人）も、同様に県平均より少ない状況です。

小・中学校の状況

	小学校					中学校				
	校数 (校)	児童数 (人)	1校あたり 児童数 (人/校)	教員数 (人)	教員1人 あたり児童数 (人/人)	校数 (校)	生徒数 (人)	1校あたり 生徒数 (人/校)	教員数 (人)	教員1人 あたり生徒数 (人/人)
美濃加茂市	9	3,510	390.0	255	13.8	3	1,779	593.0	126	14.1
坂祝町	1	450	450.0	31	14.5	1	211	211.0	17	12.4
富加町	1	350	350.0	22	15.9	1	324	324.0	26	12.5
川辺町	3	524	174.7	52	10.1	1	251	251.0	23	10.9
七宗町	2	97	48.5	25	3.9	2	64	32.0	14	4.6
八百津町	5	381	76.2	55	6.9	2	221	110.5	30	7.4
白川町	4	183	45.8	43	4.3	2	148	74.0	28	5.3
東白川村	1	67	67.0	11	6.1	1	40	40.0	10	4.0
圏域	26	5,562	213.9	494	11.3	13	3,038	233.7	274	11.1
岐阜県 (近隣市)	359	90,731	252.7	6,976	13.0	182	50,976	280.1	4,156	12.3
可児市	12	5,171	430.9	354	14.6	6	2,883	480.5	210	13.7
関市	18	3,817	212.1	343	11.1	9	2,258	250.9	210	10.8
各務原市	17	7,231	425.4	480	15.1	8	3,786	473.3	277	13.7

※富加町の中学校は、美濃加茂市富加中学校組合立双葉中学校であり、生徒数には美濃加茂市在住生徒を含む

<出所> R7年度学校基本調査（文部科学省）

住環境	児童生徒数	圏域の児童生徒数は減少傾向だが、県より緩やか。令和7年に向け中学生は微増している。
-----	-------	---

本圏域の児童生徒数（小中学生数）は、令和4年の8,801人から令和7年にかけて8,600人へと減少しています。

この期間の減少率（約2.3%）は、岐阜県全体の減少率（約7.8%）と比較して緩やかな傾向にあります。また内訳を見ると、小学生が減少する一方、中学生は微増となるなど、推移には複合的な特徴が見られます。

児童生徒数の推移

	実数（人）				
	R3	R4	R5	R6	R7
美濃加茂市	5,366	5,358	5,355	5,331	5,289
坂祝町	629	642	661	661	661
富加町	671	680	668	680	674
川辺町	801	791	780	781	775
七宗町	179	179	168	162	161
八百津町	672	648	650	638	602
白川町	406	382	368	346	331
東白川村	117	121	110	117	107
圏域	8,841	8,801	8,760	8,716	8,600
岐阜県	156,298	153,622	149,126	145,280	141,707
(近隣市)					
可児市	8,581	8,442	8,321	8,203	8,054
関市	6,989	6,813	6,597	6,376	6,075
各務原市	11,870	11,722	11,493	11,253	11,017

<出所> 学校基本調査（文部科学省）

住環境	交通事故	圏域の令和 6 年の人身事故件数は増加した一方、負傷者数は減少した。
-----	------	------------------------------------

令和 6 年の本圏域における人身事故件数は 111 件で、令和 5 年の 100 件から増加しました。一方、負傷者数は同期間で 128 人から 125 人へと減少しています。

令和 6 年の事故件数の内訳を見ると、美濃加茂市が 72 件となっており、これは圏域全体の約 65%を占めます。同年の死者数は計 4 人で、川辺町で 1 人、七宗町で 3 人となっています。

交通事故の推移

区分	R5			R6		
	人身事故 件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	人身事故 件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)
総計	100	3	128	111	4	125
美濃加茂市	68	0	86	72	0	83
坂祝町	9	0	9	12	0	14
富加町	6	0	14	6	0	6
川辺町	6	1	6	10	1	11
七宗町	3	0	5	3	3	2
八百津町	4	0	4	3	0	3
白川町	4	2	4	4	0	5
東白川村	0	0	0	1	0	1

<出所> 岐阜県統計書（岐阜県）

住環境	刑法犯認知件数	圏域の刑法犯認知件数は令和 5 年に増加後、令和 6 年には 445 件に減少した。
-----	---------	--

本圏域における刑法犯認知件数の合計は、令和 4 年の 492 件から、令和 5 年は 547 件、令和 6 年は 445 件と推移しています。

令和 6 年の内訳を見ると、美濃加茂市が 297 件となっており、これは圏域全体の約 67%を占めます。また、令和 5 年には白川町で 105 件の認知件数が計上されています。一方で、坂祝町は令和 4 年の 55 件から令和 6 年の 42 件まで一貫して減少しています。

刑法犯認知件数の推移

(件)

	R4		R5		R6	
	件数	犯罪率	件数	犯罪率	件数	犯罪率
美濃加茂市	311	5.4	309	5.4	297	—
坂祝町	55	6.9	48	5.9	42	—
富加町	32	5.6	16	5.6	32	—
川辺町	28	2.8	43	4.3	22	—
七宗町	9	2.6	9	2.7	8	—
八百津町	37	3.5	17	1.7	23	—
白川町	18	2.4	105	14.1	20	—
東白川村	2	0.9	0	0	1	—

※犯罪率は人口千人あたりに対するもの（各年 1 月 1 日現在の人口）

<出所> 犯罪統計（岐阜県警）

交通	自動車	圏域の世帯あたり保有台数は県平均を上回り、総数も令和 6 年に増加に転じた。
----	-----	--

令和 6 年における本圏域の自家用乗用車世帯あたり保有台数は 1.73 台で、岐阜県平均（1.63 台）を上回る水準です。圏域内では七宗町が 1.95 台、八百津町が 1.93 台と特に高く、1 世帯あたり 2 台に近い状況となっています。

圏域全体の乗用車保有台数の総数は、令和 5 年まで微減傾向でしたが、令和 6 年には 70,400 台と増加に転じ、過去 4 年間で最も多くなりました。

乗用車保有台数の推移

	乗用車保有台数（台） ※ 3 月末日現在				自家用乗用車 世帯あたり 保有台数 （台/世帯）
	R 3	R 4	R 5	R 6	R 6
美濃加茂市	37,994	38,218	38,323	38,801	1.672
坂祝町	5,754	5,717	5,737	5,732	1.664
富加町	3,830	3,814	3,824	3,869	1.890
川辺町	6,873	6,782	6,765	6,763	1.792
七宗町	2,436	2,392	2,314	2,279	1.950
八百津町	7,100	7,037	6,982	6,928	1.930
白川町	4,872	4,795	4,732	4,662	1.720
東白川村	1,409	1,388	1,372	1,366	1.856
圏域	70,268	70,143	70,049	70,400	1.731
岐阜県	1,302,249	1,297,761	1,297,572	1,297,917	1.628
(近隣市)					
可児市	66,188	66,462	66,438	66,835	1.622
関市	60,740	60,334	60,078	60,229	1.771
各務原市	92,769	92,491	92,554	92,713	1.576

<出所> 岐阜県統計書（岐阜県）

交通	バス	年間バス利用者数は3年間で約1.7倍に増加し、令和6年は約30万人。
----	----	------------------------------------

本圏域の年間バス利用者数は、令和3年の176,756人から令和6年には295,638人となり、この3年間で約1.67倍に増加しました。

令和5年から八百津町との連携がスタートし、利用者数（52,745人）が新たに計上されています。また、白川町の利用者数は令和3年の42,374人から4年間一貫して増加を続け、令和6年には53,776人となっています。

市町村別年間バス利用者数の推移（人）

	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	106,927	126,437	141,411	159,280
坂祝町	－	－	－	－
富加町	－	661	764	1,271
川辺町	5,820	7,890	8,896	9,835
七宗町	21,635	21,996	19,842	21,007
八百津町	－	－	52,745	50,469
白川町	42,374	50,927	53,123	53,776
東白川村				
合計	176,756	207,911	276,781	295,638

<出所> 各市町村公共交通担当課調べ

交通	鉄道	圏域内4駅の合計乗車人数は増加し、令和6年度は約124万人となった。
----	----	------------------------------------

圏域内4駅の合計乗車人数は、令和3年度の1,022,198人から令和6年度には1,237,644人へと増加しています。

令和6年度の乗車人数が最も多いのは美濃太田駅で975,586人となっており、これは圏域内4駅合計の約79%を占めます。駅別の推移を見ると、坂祝駅は同期間で105,985人から121,887人へ一貫して増加した一方、古井駅は95,590人から85,723人へ一貫して減少しています。

東海旅客鉄道乗車人数の推移

市町村	路線	駅名	実数（人）			
			R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	JR 高山 本線	美濃太田	767,783	815,380	913,801	975,586
		古井	95,590	93,098	89,853	85,723
坂祝町		坂祝	105,985	109,698	120,825	121,887
白川町		白川口	52,840	59,381	56,735	54,448
合計			1,022,198	1,077,557	1,181,214	1,237,644

<出所> 岐阜県統計書（岐阜県）

医療	医療施設	圏域の人口千人あたりの病床数は県平均を上回っている。
----	------	----------------------------

令和6年における本圏域の人口千人あたりの病床数は12.69床であり、岐阜県平均（10.66床）を上回っています。

圏域内の病院は美濃加茂市、八百津町、白川町の3市町にのみ存在します。このため、人口千人あたりの病床数は白川町（19.08床）や美濃加茂市（18.77床）に多く、病院がない5町村のうち4町村では0床です。一方、人口千人あたりの施設数は、七宗町（1.35所）や八百津町（1.27所）が県平均（0.88所）を上回っています。

医療施設及び病床数の状況

	病院		一般診療所		合計		人口千人あたり	
	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所)	病床数 (床)	施設数 (所/千人)	病床数 (床/千人)
美濃加茂市	4	1,051	36	17	40	1,068	0.70	18.77
坂祝町	0	0	5	0	5	0	0.61	0.00
富加町	0	0	4	0	4	0	0.69	0.00
川辺町	0	0	6	21	6	21	0.63	2.21
七宗町	0	0	4	0	4	0	1.35	0.00
八百津町	1	48	11	22	12	70	1.27	7.43
白川町	1	124	3	0	4	124	0.62	19.08
東白川村	0	0	2	0	2	0	1.08	0.00
圏域	6	1,223	71	60	77	1,283	0.76	12.69
岐阜県	94	19,111	1,594	1,279	1,688	20,390	0.88	10.66
(近隣市)								
可児市	4	497	68	48	72	545	0.73	5.56
関市	2	645	70	28	72	673	0.88	8.21
各務原市	4	627	115	122	119	749	0.84	5.29

※（合計値/R6年人口）×1,000＝千人当たりの数量

<出所>

- ◆R6年医療施設（動態）調査（厚生労働省）
- ◆R6年岐阜県統計書（岐阜県）

医療	健康寿命と平均寿命	全ての市町村の男性の不健康な期間は県平均を上回り、女性は男性より長い。
----	-----------	-------------------------------------

平均余命と健康寿命の差について、男性は圏域内の全ての市町村で岐阜県平均（0.81 年）を上回っています。市町村別では富加町が 1.8 年と最も長く、川辺町が 1.17 年と最も短くなっています。

女性は全ての市町村で男性より長く、最も長い富加町で 3.99 年、最も短い八百津町で 2.41 年です。女性は富加町などが県平均（3.16 年）を上回る一方、八百津町など 6 町村は県平均を下回っています。

平均余命と健康的な期間の平均の差 (歳)

	男性			女性		
	平均余命	健康的な期間の平均	差	平均余命	健康的な期間の平均	差
美濃加茂市	82.47	81.17	1.30	88.08	85.03	3.05
坂祝町	82.68	81.20	1.48	89.83	86.03	3.80
富加町	84.23	82.43	1.80	92.52	88.53	3.99
川辺町	81.54	80.37	1.17	88.67	85.89	2.78
七宗町	78.09	76.88	1.21	84.86	81.79	3.07
八百津町	81.10	79.91	1.19	87.05	84.64	2.41
白川町	81.03	79.69	1.34	87.67	85.09	2.58
東白川村	73.39	71.98	1.41	90.08	87.59	2.49
岐阜県	81.07	80.26	0.81	87.30	84.14	3.16

※厚生労働科学研究健康寿命のページ「健康寿命の算定プログラム」の計算式を使い、記載年を中央年とする 3 年間の数値を用いて算出。

人口、死亡数、不健康割合といった基礎数値により健康寿命を算定しています。

<出所> 岐阜県健康増進計画「第 4 次ヘルスプラン岐阜 21」（岐阜県）

本圏域における救急出場件数の合計は、令和 4 年の 4,839 件から令和 6 年の 5,221 件まで増加しています。

令和 6 年の出場件数が最も多いのは美濃加茂市で 2,830 件となっており、これは圏域全体の約 54%を占めます。市町村別の推移を見ると、東白川村は同期間で 92 件から 122 件へ一貫して増加した一方、七宗町は 203 件から 171 件へ一貫して減少しています。

救急出場状況の推移 (件)

	R4	R5	R6
美濃加茂市	2,553	2,765	2,830
坂祝町	331	406	362
富加町	300	311	320
川辺町	501	527	497
七宗町	203	175	171
八百津町	481	536	510
白川町	378	383	409
東白川村	92	104	122

<出所> 消防統計 (岐阜県)

本圏域の地域経済循環率は 81.1%です。これは、地域内で生み出された付加価値（生産額：3,889 億円）に対し、地域外からの所得流入を含む所得総額（分配額：4,794 億円）が上回っている状況を示します。

この循環率は、岐阜県平均（87.7%）や近隣市と比較して低い水準にあります。

圏域内では、富加町が 121.1%と 100%を超えていますが、他の多くの市町村では 100%を下回っており、市町村によって状況は異なります。

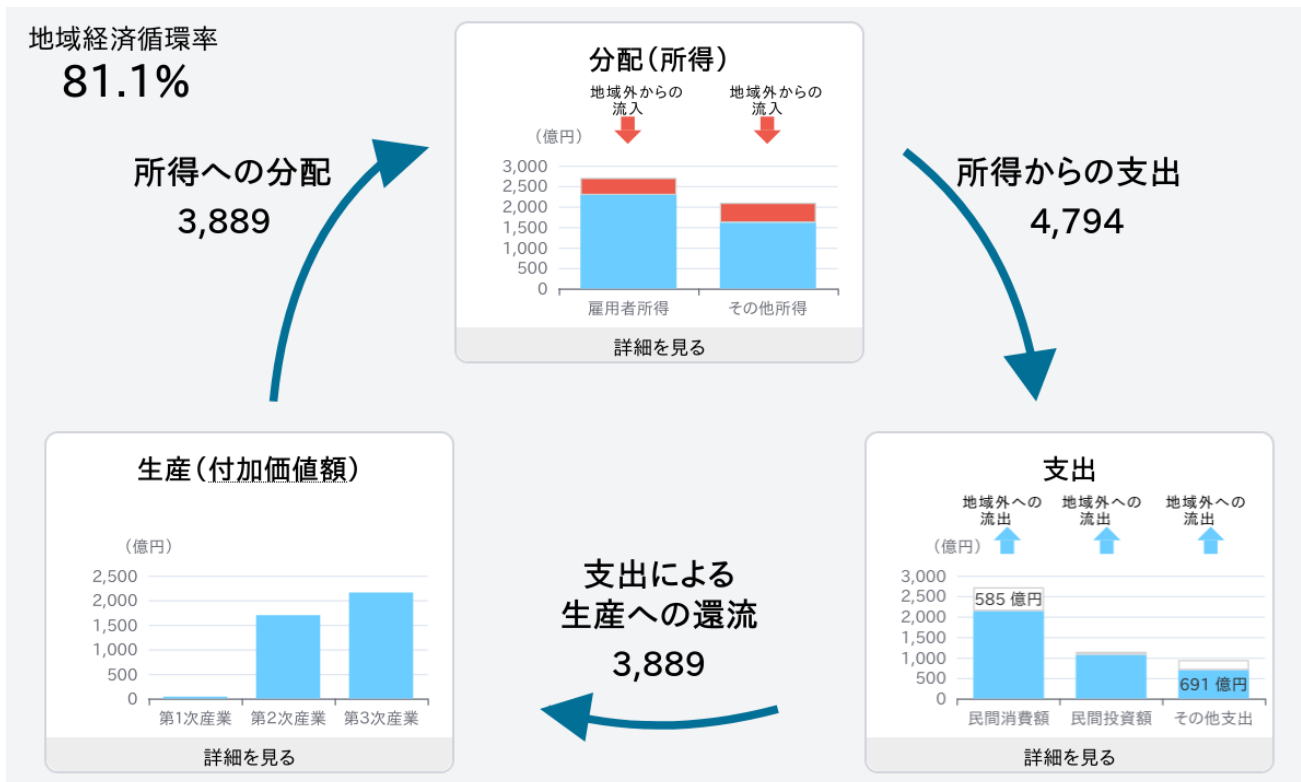
地域経済循環（R4年）（億円）

	生産（付加価値額）	分配（所得）	支出	地域経済循環率（%）
美濃加茂市	2,224	2,597 (373)	2,597 (373)	85.6
坂祝町	285	373 (88)	373 (88)	76.4
富加町	327	270 (57)	270 (57)	121.1
川辺町	295	462 (167)	462 (167)	63.9
七宗町	91	152 (62)	152 (62)	59.8
八百津町	405	496 (91)	496 (91)	81.7
白川町	206	338 (132)	338 (132)	61.1
東白川村	55	105 (51)	105 (51)	51.9
圏域	3,889	4,794 (905)	4,794 (905)	81.1
岐阜県	78,437	89,461 (11,025)	89,461 (11,025)	87.7
(近隣市)				
可児市	4,611	4,367 (245)	4,367 (245)	105.6
関市	3,695	4,120 (425)	4,120 (425)	89.7
各務原市	6,294	6,341 (47)	6,341 (47)	99.3

本データは RESAS の地域経済循環分析に基づき、地域のお金の流れを示したものです。

- ・生産（付加価値額）：地域内の産業が 1 年間に生み出した付加価値（儲け）の合計額。
- ・分配（所得）：生産された価値が、従業員の給料や企業の利益として分配された額。
- ・支出：分配された所得が、地域内での消費や投資として使われた額。
- ・地域経済循環率：地域で稼いだお金が、どれだけ地域内で循環しているかを示す割合。率が高いほど地域経済の自給率が高いことを意味します。

地域経済循環図（圏域）



※（ ）内は地域内（外）からの（への）流入額（流出額） 赤字が流入額、青字が流出額

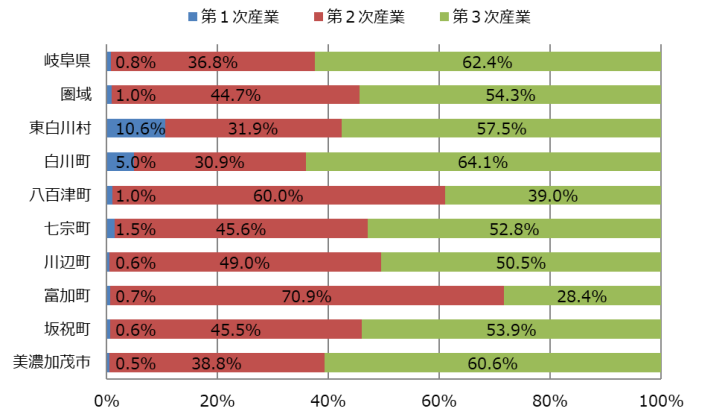
<出所>

地域経済分析システム RESAS ウェブサイト（経済産業省）「<https://resas.go.jp>」

令和4年度の産業別構成比を見ると、本圏域は第2次産業が44.7%を占め、岐阜県平均（36.8%）を上回る一方、第3次産業は54.3%で、県平均（62.4%）を下回っています。

圏域内では産業構造が多様で、富加町では第2次産業の割合が70.9%に達します。また、東白川村は第1次産業の割合が10.6%と、圏域の他市町村や県平均（0.8%）と比較して高くなっています。総生産額は美濃加茂市の約2,319億円が最大で、東白川村は約56億円です。

名目市町村内生産の構成比（R4年度）



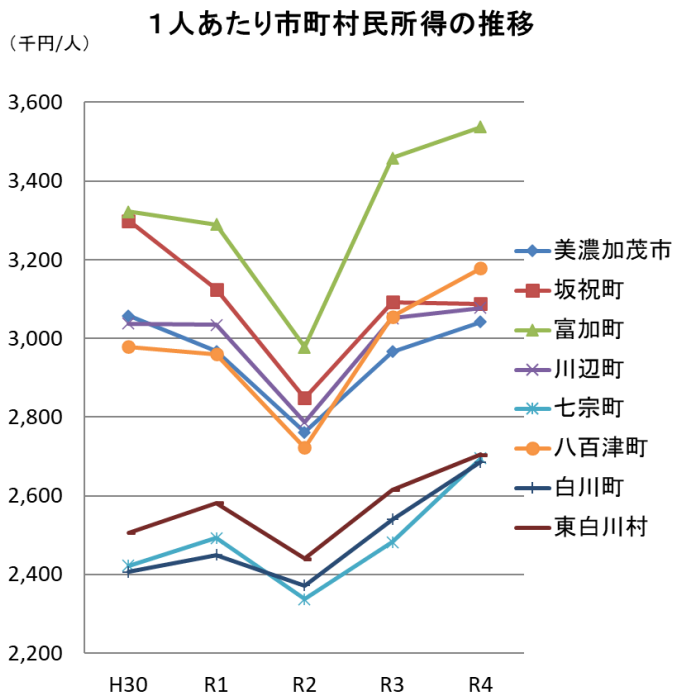
各名目市町村内総生産

	実数（百万円）			
	第1次産業	第2次産業	第3次産業	合計
美濃加茂市	1,211	90,057	140,586	231,854
坂祝町	191	13,859	16,438	30,488
富加町	240	24,189	9,678	34,107
川辺町	172	15,137	15,588	30,898
七宗町	146	4,310	4,990	9,445
八百津町	449	25,975	16,864	43,288
白川町	1,072	6,656	13,793	21,522
東白川村	597	1,794	3,241	5,632
圏域	4,078	181,978	221,178	407,234
岐阜県	63,684	2,998,902	5,091,418	8,154,004
(近隣市)				
可児市	490	249,233	236,720	486,443
関市	3,030	194,068	189,559	386,657
各務原市	1,113	285,469	371,738	658,321

<出所> R4年度市町村民経済計算結果（岐阜県）

令和4年度の本圏域における1人当たり市町村所得は3,055千円で、岐阜県平均(3,192千円)を下回っています。

市町村別では、富加町が3,537千円と圏域内で最も高く、唯一、県平均を上回りました。一方、最も低いのは白川町の2,686千円で、両町の間には約85万円の差があります。圏域の多くの市町村では、令和2年度に一度落ち込んだ所得が、令和4年度には回復傾向を示しています。



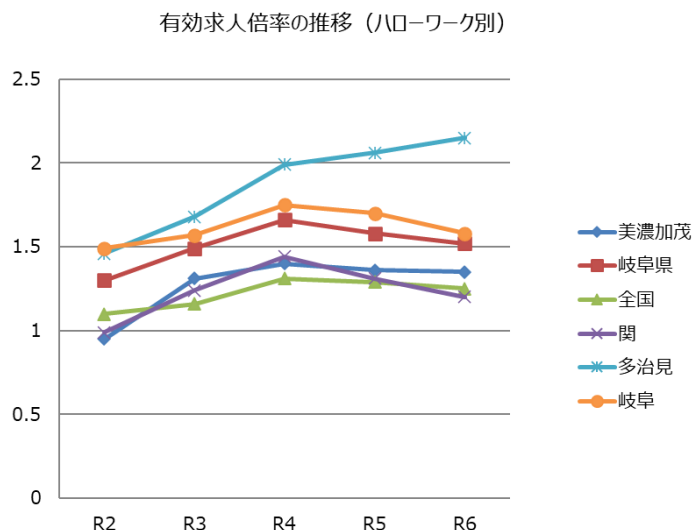
1人あたり市町村所得額の推移

	実数 (千円/人)				
	H30	R1	R2	R3	R4
美濃加茂市	3,057	2,967	2,761	2,967	3,042
坂祝町	3,299	3,125	2,849	3,092	3,088
富加町	3,322	3,290	2,977	3,459	3,537
川辺町	3,038	3,035	2,787	3,051	3,077
七宗町	2,422	2,492	2,337	2,482	2,695
八百津町	2,979	2,960	2,723	3,055	3,178
白川町	2,406	2,450	2,372	2,540	2,686
東白川村	2,507	2,582	2,440	2,616	2,705
圏域	2,932	2,912	2,693	2,968	3,055
岐阜県	3,053	3,038	2,883	3,085	3,192
(近隣市)					
可児市	3,170	3,088	2,904	3,218	3,362
関市	3,139	3,127	2,949	3,143	3,316
各務原市	3,363	3,231	3,021	3,291	3,344

<出所> 市町村経済計算 (岐阜県)

令和 6 年におけるハローワーク美濃加茂管内の有効求人倍率は 1.35 倍です。これは全国平均（1.25 倍）を上回る一方、岐阜県平均（1.52 倍）を下回る水準です。

管内の倍率は、令和 4 年に 1.40 倍に達した後、近年はわずかに低下しています。近隣のハローワーク管内と比較すると、多治見（2.15 倍）や岐阜（1.58 倍）よりは低く、関（1.20 倍）よりは高い状況にあります。



有効求人倍率の推移（ハローワーク別）（倍）

	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂	0.95	1.31	1.40	1.36	1.35
岐阜県	1.30	1.49	1.66	1.58	1.52
全国	1.10	1.16	1.31	1.29	1.25
(近隣ハローワーク)					
関	0.99	1.24	1.44	1.31	1.20
多治見	1.46	1.68	1.99	2.06	2.15
岐阜	1.49	1.57	1.75	1.70	1.58

※ハローワーク美濃加茂の管轄は美濃加茂市、加茂郡、下呂市金山町

※全国のみ職業安定業務統計から引用

<出所>

◆有効求人倍率の推移（岐阜労働局）

◆R6年職業安定業務統計（厚生労働省）

経済	市町村内就労割合	居住市町村内で就業する人の割合は、各市町村で 29.3%から 74.0%まで幅広い。
----	----------	--

令和 2 年における本圏域の就業者のうち、居住する市町村内で就業する人の割合（市内就労割合）は、市町村ごとに状況が異なります。白川町（74.0%）と東白川村（73.2%）では 7 割を超える一方、その他の市町村では 5 割を下回っており、29.3%から 74.0%まで幅広く分布しています。

市町村内就労割合

地域	就業者数(人)	市内就労割合(%)
美濃加茂市	28,236	46.5
坂祝町	4,137	29.3
富加町	2,830	34.1
川辺町	5,230	33.8
七宗町	1,632	42.5
八百津町	5,032	47.0
白川町	3,824	74.0
東白川村	1,110	73.2

<出所> R2 年国勢調査（総務省）

経済	65 歳以上労働力率	各市町村の 65 歳以上の労働力率は高く、男性が女性を大きく上回っている。
----	------------	---------------------------------------

令和 2 年における本圏域の 65 歳以上の労働力率は、多くの市町村で 60%を超えており、全体として高い水準にあります。市町村別に見ると、56.9%から 66.4%の範囲で分布しており、市町村によって状況が異なります。

また、男女別に見ると、全ての市町村において男性の労働力率が女性を大きく上回っていることが特徴です。男性の労働力率は多くの市町村で 70%を超えている一方、女性は 50%台となっています。

65 歳以上の人口の労働力率（%）

	総数	男	女
美濃加茂市	66.4	75.0	58.2
坂祝町	66.0	75.4	56.1
富加町	64.7	74.5	55.9
川辺町	63.1	71.8	54.9
七宗町	56.9	66.7	48.3
八百津町	57.8	66.0	50.4
白川町	57.5	67.4	48.6
東白川村	61.4	72.4	51.5

<出所> R2 年国勢調査(総務省)

産業	民営事業所数・従業者数	圏域の事業所数は卸・小売業が最多だが、従業者数は製造業が突出している。
----	-------------	-------------------------------------

本圏域の民営事業所数は4,525、従業者数は45,669人です。

産業構成を事業所数で見ると「卸売業、小売業」が最も多い一方、従業者数では「製造業」が全体の35%以上を占め、突出して多くなっています。従業者数ベースでは、製造業に次いで「卸売業、小売業」、「医療、福祉」が続きます。このように、本圏域の産業は、従業者数において製造業が大きな比重を占めるという特徴があります。

民営事業所数

	美濃加茂市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	圏域	岐阜県	可児市	関市	各務原市
AR 全産業（S 公務を除く）	2,344	237	235	407	172	480	484	166	4,525	92,210	3,192	4,617	5,420
AB 農林漁業	16	2	5	6	2	18	15	5	69	915	14	33	17
C 鉱業、採石業、砂利採取業	1	2	-	1	-	-	2	-	6	76	-	-	5
D 建設業	238	23	30	52	41	63	120	41	608	9,708	346	458	493
E 製造業	279	49	73	78	31	106	75	35	726	12,132	302	1,151	816
F 電気・ガス・熱供給・水道業	7	-	-	3	1	-	3	2	16	146	4	5	6
G 情報通信業	14	-	-	2	-	-	1	1	18	559	23	15	29
H 運輸業、郵便業	60	15	4	11	3	6	12	-	111	1,743	66	67	120
I 卸売業、小売業	534	48	37	92	36	122	93	27	989	21,788	694	977	1,280
J 金融業、保険業	38	4	2	5	4	9	8	2	72	1,522	53	48	68
K 不動産業、物品賃貸業	126	6	4	10	-	9	9	3	167	4,751	157	180	202
L 学術研究、専門・技術サービス業	88	5	9	11	2	8	7	4	134	3,645	165	128	214
M 宿泊業、飲食サービス業	294	24	17	33	12	44	33	16	473	10,697	403	437	634
N 生活関連サービス業、娯楽業	196	18	21	27	13	30	38	12	355	7,758	350	347	494
O 教育、学習支援業	91	9	7	14	1	7	6	3	138	2,907	136	133	227
P 医療、福祉	197	17	10	33	10	33	21	4	325	7,286	276	347	452
Q 複合サービス事業	14	1	2	2	2	4	12	2	39	642	19	36	27
R サービス業（他に分類されないもの）	151	14	14	27	14	21	29	9	279	5,935	184	254	336

従業者数

(人)

	美濃加茂市	坂祝町	富加町	川辺町	七宗町	八百津町	白川町	東白川村	圏域	岐阜県	可児市	関市	各務原市
AR 全産業（S 公務を除く）	25,592	3,984	3,149	3,655	969	4,305	3,121	894	45,669	884,667	44,519	44,459	61,350
AB 農林漁業	119	14	30	68	46	181	172	126	756	9,560	109	219	143
C 鉱業、採石業、砂利採取業	6	14	-	6	-	-	12	-	38	591	-	2	88
D 建設業	1,480	245	120	285	158	240	611	155	3,294	60,279	2,195	2,556	3,032
E 製造業	6,984	1,849	1,998	1,653	383	2,093	778	285	16,023	219,331	13,886	18,132	19,686
F 電気・ガス・熱供給・水道業	299	-	-	111	1	-	5	3	419	2,724	77	78	121
G 情報通信業	40	-	-	5	-	-	1	26	72	6,612	148	35	300
H 運輸業、郵便業	1,391	420	122	169	11	62	66	-	2,241	40,028	2,519	1,717	2,399
I 卸売業、小売業	4,138	420	300	481	131	585	427	101	6,583	169,131	6,704	6,843	11,326
J 金融業、保険業	352	20	24	62	10	65	68	14	615	20,295	635	665	644
K 不動産業、物品賃貸業	356	10	8	26	-	17	20	1	438	15,596	576	602	907
L 学術研究、専門・技術サービス業	439	16	37	18	10	21	29	5	575	20,078	853	442	1,816
M 宿泊業、飲食サービス業	2,153	124	57	127	35	180	123	86	2,885	72,424	3,021	3,106	5,110
N 生活関連サービス業、娯楽業	958	113	68	123	16	177	141	19	1,615	35,466	2,380	1,621	2,472
O 教育、学習支援業	599	96	13	28	1	19	15	9	780	23,607	938	1,151	1,619
P 医療、福祉	4,456	283	172	371	122	512	493	45	6,454	117,310	4,481	5,273	6,551
Q 複合サービス事業	272	3	11	11	9	14	38	9	367	8,035	361	621	397
R サービス業（他に分類されないもの）	1,550	357	189	111	36	139	122	10	2,514	63,600	5,636	1,396	4,739

<出所> R3年経済センサス活動調査（経済産業省）

産業	総農家数	圏域の総農家数は一貫して減少しており、20年間で約38%減少した。
----	------	-----------------------------------

本圏域の総農家数は、平成12年の7,205戸から令和2年の4,500戸まで一貫して減少しています。この20年間における減少数は2,705戸であり、減少率は約38%となります。

令和2年時点の内訳を見ると、最も農家数が多いのは美濃加茂市の1,287戸で、最も少ないのは坂祝町の170戸です。圏域を構成する全ての市町村で、平成12年から令和2年にかけて農家数は減少しています。

総農家数の推移

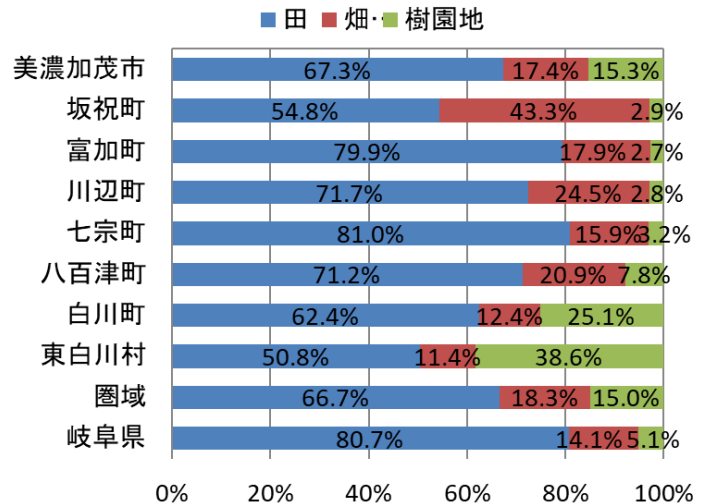
	実数（戸）				
	H12	H17	H22	H27	R2
美濃加茂市	2,107	1,943	1,804	1,565	1,287
坂祝町	260	271	258	233	170
富加町	434	414	379	311	267
川辺町	693	662	601	570	482
七宗町	518	523	504	414	337
八百津町	1,206	1,089	999	851	726
白川町	1,566	1,374	1,283	1,153	945
東白川村	421	416	394	349	286
圏域	7,205	6,692	6,222	5,446	4,500
岐阜県	84,764	78,459	70,770	60,790	48,936
全国	3,120,215	2,848,166	2,527,948	2,155,082	1,747,079
(近隣市)					
可児市	2,085	1,965	1,832	1,615	1,262
関市	2,397	1,994	2,973	2,560	1,939
各務原市	2,406	2,353	2,141	1,944	1,623

<出所> 農林業センサス（農林水産省）

令和2年の経営耕地面積は、圏域全体で1,636haです。地目別の構成比を見ると、本圏域は樹園地が15.0%を占め、岐阜県平均（5.1%）を上回る一方、田の割合は66.7%で県平均（80.7%）を下回っています。

圏域内では地目構成が多様で、東白川村は樹園地の割合が38.6%、白川町は25.1%と特に高くなっています。また、坂祝町では畑の割合が43.3%に達します。総面積は美濃加茂市の556haが最大です。

経営耕地面積の構成比(R2年)



経営耕地面積

	実数 (ha)			
	田	畑 (樹園地を除く)	樹園地	合計
美濃加茂市	374	97	85	556
坂祝町	57	45	3	104
富加町	147	33	5	184
川辺町	76	26	3	106
七宗町	51	10	2	63
八百津町	109	32	12	153
白川町	211	42	85	338
東白川村	67	15	51	132
圏域	1,092	300	246	1,636
岐阜県	25,639	4,493	1,633	31,765
全国	1,784,900	1,288,829	159,154	3,232,882
(近隣市)				
可児市	286	60	12	358
関市	1,276	183	16	1,474
各務原市	317	202	20	539

※実数 (ha) の合計値は発表値を入れている為、各項目の合計値と異なる。

<出所> R2年農林業センサス（農林水産省）

産業	製造品出荷額等	圏域の製造品出荷額等は平成 30 年をピークに減少し、令和 3 年は約 3,831 億円。
----	---------	---

令和 3 年における本圏域の製造品出荷額等は約 3,831 億円です。このうち美濃加茂市が約 1,869 億円と、圏域全体の 48.8%を占めています。

圏域全体の出荷額は平成 30 年に約 4,477 億円に達した後、令和 3 年には約 3,831 億円となっています。市町村別に見ると、令和 3 年の出荷額は最も多い美濃加茂市の約 1,869 億円から、約 30 億円（東白川村）まで幅広く分布しており、地域ごとの産業の集積状況に違いが見られます。

製造品出荷額等の推移

	実数（百万円）				
	H22	H24	H26	H30	R3
美濃加茂市	252,465	266,816	207,879	220,798	186,904
坂祝町	52,364	48,485	56,268	73,603	48,521
富加町	31,320	30,085	42,729	41,953	45,218
川辺町	39,768	31,385	33,686	35,950	36,125
七宗町	4,902	5,064	4,982	5,817	5,712
八百津町	51,220	34,577	30,924	60,171	50,509
白川町	5,885	6,653	5,956	6,527	7,078
東白川村	2,981	3,086	3,689	2,889	2,989
圏域	440,905	426,150	386,113	447,708	383,056
岐阜県	4,827,525	5,008,158	5,101,178	5,627,149	5,614,933
全国	289,107,683	288,727,639	305,139,989	319,166,725	302,003,273
(近隣市)					
可児市	381,408	428,172	439,551	461,349	464,535
関市	286,511	311,406	344,232	402,094	382,390
各務原市	699,656	670,740	690,687	765,051	721,407

<出所> 経済センサス活動調査（経済産業省）

産業	商業吸引度指数	圏域の商業吸引度指数は 0.779 で、県平均を下回る水準となっている。
----	---------	--------------------------------------

令和 3 年における本圏域の商業吸引度指数は 0.78 です。この指数は、居住人口に対する商業的な吸引力を示すもので、岐阜県全体を「1」として算出されます。

圏域内では美濃加茂市の指数が 0.99 となっています。一方、近隣市に目を向けると、可児市が 1.03、各務原市が 1.12 と、いずれも 1 を上回る指数です。

商業吸引度指数

	年間商品販売額 (小売業) (百万円)	居住人口 (人)	商業人口 (人)	吸引度指数
美濃加茂市	56,720	56,550	56,048	0.99
坂祝町	5,246	7,911	5,184	0.66
富加町	3,544	5,597	3,502	0.63
川辺町	6,671	9,751	6,592	0.68
七宗町	*	3,323	*	*
八百津町	4,768	10,008	4,712	0.47
白川町	3,769	7,238	3,724	0.51
東白川村	*	1,971	*	*
圏域	80,718	102,349	79,762	0.78
岐阜県	1,983,957	1,960,461	1,960,461	1.00
(近隣市)				
可児市	103,526	99,215	102,300	1.03
関市	83,229	84,476	82,243	0.97
各務原市	163,117	143,635	161,185	1.12

※商業人口 = (【当該市町村の年間小売商品販売額】/【岐阜県の年間小売商品販売額】) × 【岐阜県の居住人口】

※吸引度指数 = 【商業人口】/【居住人口】

<出所>

◆R3年経済センサス活動調査（経済産業省）

◆R6年岐阜県統計書（岐阜県）

産業	観光地別入込客延べ人数	圏域の観光入込客数は増加傾向で、令和6年は約217万人。
----	-------------	------------------------------

令和6年の本圏域における観光入込客延べ人数は、2,169,061人です。

圏域内では美濃加茂市が1,394,642人と最も多く、圏域全体の約64%を占めています。圏域の入込客数は令和2年から増加傾向にあり、全ての市町村で同年の水準を上回りました。特に八百津町は、令和2年の10,231人から令和6年には61,968人へと約6倍に増加しています。

観光地別入込客延べ人数の推移

	実数(人)				
	R2	R3	R4	R5	R6
美濃加茂市	968,087	1,079,514	1,287,707	1,391,992	1,394,642
坂祝町	8,297	11,683	9,809	9,000	8,500
富加町	77,952	75,502	89,858	91,329	88,842
川辺町	56,046	57,231	55,589	78,231	79,716
七宗町	129,606	119,573	147,796	147,419	141,635
八百津町	10,231	8,280	22,945	66,561	61,968
白川町	214,022	188,278	252,353	245,991	251,993
東白川村	88,174	83,936	134,309	135,307	141,765
圏域	1,552,415	1,623,997	2,000,366	2,165,830	2,169,061
岐阜県	49,934,498	49,126,920	60,226,311	68,457,629	72,984,878
(近隣市)					
可児市	3,151,253	3,238,270	3,490,206	3,513,522	3,586,857
関市	2,360,394	2,492,000	2,628,195	2,827,448	3,190,715
各務原市	3,753,967	4,454,002	5,488,400	6,048,823	6,305,073

※実数は、観光地分類別観光入込客数(延べ人数)と四半期別・行祭事・イベント別入込客数(延べ人数)の合算値

<出所> 観光入込客統計調査(岐阜県)

行財政	職員数	圏域の職員数は令和 2 年から増加し、令和 6 年には 1,087 人となった。
-----	-----	--

本圏域の職員数は、令和 2 年の 1,052 人から令和 6 年の 1,087 人まで増加しており、この 5 年間での増加数は 35 人です。

令和 6 年における人口千人あたりの職員数は、圏域全体で 10.76 人です。市町村別に見ると、東白川村が 38.86 人と最も多く、美濃加茂市が 6.47 人と最も少なくなっています。最も多い東白川村は、最も少ない美濃加茂市の約 6 倍の数値です。

市町村職員数の推移

	実数 (人)					人口千人 あたり (人/千人)
	R2	R3	R4	R5	R6	R6
美濃加茂市	361	363	359	359	368	6.5
坂祝町	85	85	86	87	88	10.8
富加町	76	78	75	78	79	13.7
川辺町	108	106	110	110	115	12.1
七宗町	79	82	84	81	78	26.3
八百津町	154	157	159	161	162	17.2
白川町	119	120	122	123	125	19.2
東白川村	70	70	68	71	72	38.9
圏域	1,052	1,061	1,063	1,070	1,087	10.8
岐阜県 (近隣市)	21,129	21,124	21,186	21,027	21,084	11.0
可児市	549	542	538	539	540	5.5
関市	707	709	711	715	709	8.6
各務原市	900	904	915	925	935	6.6

<出所> 地方公務員給与実態調査（総務省）

行財政	財政状況①	全ての圏域市町村で経常収支比率は上昇傾向にある。
-----	-------	--------------------------

財政基盤の強さを示す令和5年度の財政力指数は、0.15から0.76の範囲で分布しており、市町村によって状況が異なります。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、多くの市町村で上昇傾向にあり、令和5年度では75.0%から107.2%とこちらも幅広く分布しています。

	財政力指数			実質収支比率 (%)			経常収支比率 (%)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
美濃加茂市	0.81	0.78	0.76	16.4	16.4	11.6	83.2	88.8	90.2
坂祝町	0.56	0.52	0.49	8.3	9.4	9.5	76.6	80.6	85.6
富加町	0.46	0.44	0.42	8.9	6.4	4.6	81.5	90.2	89.5
川辺町	0.45	0.44	0.42	7.4	7.8	7.6	75.1	78.7	84.6
七宗町	0.27	0.25	0.42	5.7	6.9	5.2	69.2	71.0	75.0
八百津町	0.41	0.41	0.40	9.0	11.8	10.7	78.3	81.4	83.7
白川町	0.28	0.27	0.27	9.7	9.5	8.0	82.0	83.6	82.0
東白川村	0.16	0.16	0.15	21.5	20.4	17.4	88.9	97.6	107.2
(近隣市)									
可児市	0.87	0.84	0.81	11.3	12.7	13.4	89.2	87.2	87.0
関市	0.61	0.61	0.59	18.0	16.8	16.4	78.8	81.3	84.6
各務原市	0.88	0.87	0.85	15.4	10.7	11.7	87.6	92.8	92.8

<出所> 市町村財政の状況 (岐阜県)

行財政	財政状況②	全ての圏域市町村の令和5年度地方債現在高は令和3年度より減少している。
-----	-------	-------------------------------------

本圏域の地方債現在高の合計は、令和3年度の約358億円から令和5年度の約328億円まで一貫して減少しており、この2年間での減少額は約30.4億円です。

一方、令和5年度の実質公債費率は、全ての市町村で早期健全化基準である25%を下回っています。市町村別に見ると、最も高いのは東白川村の15.8%、最も低いのは七宗町の2.8%となっています。

	実質公債費率 (%)			将来負担比率 (%)			地方債現在高の推移 (千円)		
	R3	R4	R5	R3	R4	R5	R3	R4	R5
美濃加茂市	5.0	4.4	4.4	-	-	-	15,654,095	15,159,018	14,656,802
坂祝町	3.7	4.1	4.3	-	-	-	2,709,187	2,732,315	2,690,672
富加町	10.6	11.0	10.1	-	-	-	1,773,769	1,540,674	1,291,700
川辺町	9.0	8.8	9.1	-	-	-	4,001,623	3,839,138	3,576,412
七宗町	5.3	4.1	2.8	-	-	-	1,172,498	963,634	1,065,272
八百津町	4.9	3.7	3.4	-	-	-	3,225,641	2,940,681	2,664,124
白川町	9.5	9.8	10.0	-	-	-	4,405,666	4,382,996	4,204,070
東白川村	14.1	14.8	15.8	26.5	19.2	32.6	2,889,344	2,783,926	2,646,807
(近隣市)									
可児市	0.6	0.0	-0.8	-	-	-	21,989,169	20,642,567	19,618,549
関市	1.5	1.8	2.0	-	-	-	28,921,461	28,951,771	27,614,427
各務原市	3.8	5.6	4.7	-	-	-	24,317,445	21,841,125	22,210,935

<出所> 市町村財政の状況 (岐阜県)

行財政	財政状況③	圏域の歳出総額は約 544 億円で、民生費など 4 項目が 7 割以上を占める。
-----	-------	--

令和 5 年度における本圏域の歳出総額は約 544 億円です。圏域全体では、民生費（31.4%）、総務費（19.7%）、教育費（11.3%）、土木費（10.7%）の 4 項目で歳出の 7 割以上を占めています。

市町村別に見ると、民生費の構成比は美濃加茂市の 37.5%が最も高く、東白川村の 15.4%が最も低くなっています。また、農林水産業費の構成比は、白川町（10.5%）と東白川村（14.0%）が圏域平均（3.7%）を上回っています。

目的別歳出の状況（令和 5 年度）

	構成比 (%)													合計 (千円)
	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費	諸支出金	
美濃加茂市	0.7	17.1	37.5	7.6	0.3	1.3	2.9	10.8	2.9	12.3	0.0	6.4	0.0	23,417,978
坂祝町	1.4	18.1	33.6	6.2	0.0	1.3	0.3	12.3	4.7	15.3	0.0	6.8	0.0	3,648,435
富加町	1.4	18.3	30.9	6.2	0.0	3.5	2.3	13.3	4.6	10.9	0.2	8.3	0.0	3,276,291
川辺町	1.1	17.6	31.0	6.0	0.0	2.4	2.6	13.8	4.7	12.6	0.0	8.2	0.0	5,271,428
七宗町	1.5	26.9	25.1	8.1	0.0	3.1	2.9	10.6	4.6	10.0	0.6	6.5	0.0	3,129,579
八百津町	1.0	27.2	28.5	5.4	0.0	4.2	2.6	11.2	4.6	8.3	0.1	6.8	0.0	6,503,412
白川町	1.0	20.1	21.3	9.9	0.0	10.5	5.0	6.5	4.7	10.2	1.0	9.7	0.0	5,991,055
東白川村	1.1	22.6	15.4	14.5	0.0	14.0	5.2	6.4	3.1	7.1	0.0	10.6	0.0	3,132,618
圏域	1.0	19.7	31.4	7.7	0.1	3.7	3.0	10.7	3.8	11.3	0.2	10.1	0.0	54,370,796
県計	0.6	15.2	33.2	9.3	0.1	2.7	4.8	9.9	4.2	11.7	0.3	8.0	0.0	967,856,842
（近隣市）														
可児市	0.7	18.8	36.2	7.5	0.1	1.4	2.5	9.1	3.0	14.6	0.0	6.1	0.0	35,377,652
関市	0.5	20.9	32.3	6.9	0.3	3.0	1.9	10.1	3.2	11.7	0.4	8.6	0.0	46,946,154
各務原市	0.5	11.9	36.0	10.0	0.1	0.6	3.0	8.4	3.2	18.5	0.0	7.7	0.0	62,725,002

<出所> 市町村財政の状況（岐阜県）